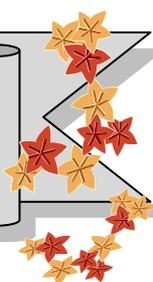




# 平戸



平成30年10月31日  
横浜市立平戸小学校  
〒244-0803  
横浜市戸塚区平戸町542番地  
Tel.045-821-2329

## 「ふるさと平戸」への想いをつなぐ

副校長 小山内和正

紅葉の便りが届く季節となりました。保護者の皆様や地域の皆様には、日頃より本校の教育活動への多大なるご支援・ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

先日の「ふるさと平戸」では、長寿クラブを中心とした多数の講師の皆様と地域の皆様、そして50名を超える保護者ボランティアの皆様に支えられ、平戸小学校の子どもたちは、かけがえのない素敵な時間を過ごすことができました。事前準備からご尽力いただいた多くの皆様に、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

この「ふるさと平戸」の歴史を紐解くと、スタートは1981年(昭和56年)までさかのぼるようです。当時の第5代PTA会長を務めてくださっていた宇佐美光男氏を中心に、長寿クラブの皆様のご協力のもと、平戸小学校の創立10周年の記念事業として「ものづくりを大切にしたい地域と子どもたちのふれあいの機会を創ろう。」とお声をかけていただいたことが始まりだそうです。子どもたちを温かく見守ってくださる平戸のまちならではの、地域性が映し出されている、そんな素敵な行事だと感じています。

さて、今年で37回を数える「ふるさと平戸」ですが、5年前から本校の6年生も、最上級生として「6年生ブースの運営」「地域の皆様のブースへのボランティア活動」に取り組みさせていただいております。「お世話になるだけでなく、自分たちも平戸のまちの一員として、何かできることをしたい。」という願いと思いから生まれた活動です。

地域の皆様やPTA本部の皆様、放課後キッズクラブの先生方や保護者ボランティアの皆様、そして最高学年のお兄さん・お姉さんと一緒に、物づくりや手作りの昔遊びなどをして過ごした時間は、子どもたちにとってかけがえのない、大切な思い出となっていることでしょう。その経験はきっと、子どもたちの心に深く刻まれ、未来の平戸のまちを担う力へと結びついていくとともに、「ふるさと平戸」への想いを脈々とつないでいくものになると信じています。

いよいよ霜月を迎えます。子どもたちは11月17日(土)の学習発表会に向けて、一生懸命準備を進めています。ご多用とは存じますが、当日は是非学校へご来校いただき、子どもたちの発表をご覧いただけますと幸いです。

今後とも保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援・ご協力のほど、よろしく願い申し上げます。

